

① 画面を表示させる

■ 画面がDVD のとき (P.112)

画面をタッチ
(タッチキーを表示)

▶ **設定**

■ 画面がデジタル TVのとき (P.104)

画面をタッチ
(選局パネルを表示)

▶ **デジタルTV
メニュー**

▶ **映像調整**

■ 画面がBlu-ray のとき (P.144)

画面をタッチ
(操作パネルを表示)

▶ **色/設定**

▶ **映像調整**

■ 画面がHDMI、 VTRのとき

(P.143、144)

画面をタッチ

② 設定したい項目 を選ぶ

例: DVD



- DVD 初期設定 (P.114)

③ 各項目を設定する

お知らせ

- 表示される設定の項目は、オーディオ画面によって異なります。

アスペクトを切り換える

アスペクト切換^{※1}

画面の表示を切り換えます。

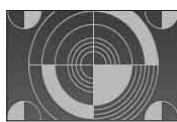
- 営利目的や、公衆に視聴させることを目的に画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権者の権利を侵害するおそれがあります。
- 4:3の映像を拡大(フル・ズーム・ワイド)すると、周辺の画像が一部見えなくなったり変形するため、制作者の意図を尊重したオリジナル映像は、ノーマルでご覧ください。

フル



映像が画面全体になるように横方向に伸ばす。

ズーム^{※2}



ノーマル比率のまま、左右に合わせて伸ばす。上下が少しカットされる。

ノーマル



通常の4:3(横:縦)の画面。左右が黒くなる。

画質を調整する

画質調整^{※1}

液晶AIについて

- 映像シーンの明るさを自動的に判別し、リアルタイムに光源の明るさを制御して、コントラストを補正します。

ダイナミックコントラスト制御について

- 日中の明るい状態でも映像シーンの明るさに応じて映像を見やすく、自動制御します

お知らせ

- 液晶AIとダイナミックコントラスト制御は、「ナビ+映像」使用時(P.121)には効果がありません。

液晶AI

美しく迫力ある映像が楽しめます。

Daylight 液晶AI

昼画面ではダイナミックコントラスト制御による日中でも見やすい映像を、夜画面では液晶AIによる美しく迫力ある映像を楽しむことができます。

- 昼画面、夜画面の切り換えは、昼夜切替設定(P.22)に連動します。

MANUAL

- 手で画質を調整できます。

「明るさ」^{※3} (-15~±0~+15)
「コントラスト」^{※3} (-15~±0~+15)
「色あい」^{※3} (-15~±0~+15)
「色の濃さ」^{※3} (-15~±0~+15)

終了

本体・液晶画面のお手入れ

- 本体は、電源を切り、乾いた柔らかい布でふいてください。
- 液晶画面は、市販のクリーニングクロスでふいてください。
- ベンジンやシンナー類、マニキュア除去液、アルコール類などは、使用しないでください。(ケースや塗装が変質するおそれがあります)
- 化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。

ピックアップレンズについて

長期間使用すると、空気中やディスクに積もった細かいほこり、またはゴミが付着し、汚れてしまいます。

- ディスクの読み込みがよくない場合には、まず、ディスクの汚れを確認してください。
- それでもよくならない場合は、レンズの交換修理が必要です。お買い上げの販売店か、お近くの「サービス相談窓口」に相談してください。保証期間後の修理は、有償です。

汚れを防ぐために

ディスクを使用する前など、時々ディスクの表面のほこりやゴミ、指紋などを取り除いてください。

- ディスクを使用しないときは、必ずケースに入れて保管してください。

お願い

- 市販のレンズクリーナーディスクは、レンズに損傷を与え、故障の原因になりますので使用しないでください。

※1 デジタルTV/DVD/HDMI(Blu-ray^{※4})/VTRの調整ができます。
 ※2 デジタルTV/HDMI(Blu-ray^{※4})の場合、「ズーム」にはできません。
 ※3 昼画面や夜画面を表示中は、それぞれの画質を調整します。
 ※4 別売のブルーレイディスクプレーヤー(CY-BB 1000D)接続時のみ